

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 23.3.30 第 177 回国会第 7 号

3月30日(水) 第7回の委員会が開かれました。

## 1 森林法の一部を改正する法律案(内閣提出第29号)

### 森林法の一部を改正する法律案(高市早苗君外16名提出、第176回国会衆法第16号)

- ・鹿野農林水産大臣、篠原農林水産副大臣、田名部農林水産大臣政務官及び政府参考人並びに提出者高市早苗君(自民)、谷公一君(自民)及び谷川弥一君(自民)に対し質疑を行いました。
- ・ の撤回を許可することに決しました。
- ・ について、質疑を終局しました。
- ・ 佐々木隆博君外5名(民主、自民、公明、社民)提出の に対する修正案について、提出者佐々木隆博君(民主)から趣旨説明を聴取しました。
- ・ に対する修正案について採決を行った結果、全会一致をもって可決されました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、石川知裕君(無))
- ・ に対する修正部分を除く原案について採決を行った結果、全会一致をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、石川知裕君(無))
- ・ 梶原康弘君外3名(民主、自民、公明、社民)から提出された附帯決議案について、谷公一君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、石川知裕君(無))

(質疑者及び主な質疑内容)

### 梶原康弘君(民主)

- ・ 東日本大震災により壊滅的な被害を受けた農山漁村の復旧・復興に当たり被災地に希望をもたらすような農林水産大臣の決意を伺いたい。
- ・ 森林・林業再生プランに基づく森林・林業施策の大転換に農林水産大臣はどのような決意で臨むのか。
- ・ 仮設住宅や住宅建築のための建設資材として国産材の供給体制をどのように強化し、買い占めや売り惜しみに対する監視をどのように強化する考えか。

### 坂本哲志君(自民)

- ・ 合板が東日本大震災の被災地だけでなく全国的に不足しているが、現在の供給不足にどのように対応し、中長期的な供給体制についてどのように考えているのか。
- ・ 衆法では森林所有者等に対し届出が義務付けられるため市町村に膨大な事務負担が発生することとなるが、対象者の範囲を絞ることや市町村への支援について提出者はどのように考えているのか。
- ・ 森林・林業再生プランでは施業の集約化を推進しようとしているのに対し、農業者戸別所得補償制度は小規模農家も対象としており、林政と農政の方向は矛盾し

ているのではないか。

### 吉野正芳君(自民)

- ・ 土壌汚染の可能性のある地域における作物の作付けの可否について補償を含めて農業者に早急に指針等を示すべきではないか。
- ・ 日本の森林の再生のため、「伐ったら植える」ことを徹底する必要があると考えるが、今回の法改正により担保されることとなるのか。
- ・ 公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の成立で木材需要が増加したと考えているが、森林法と同法について、どのような視点で捉えているのか。

### 吉泉秀男君(社民)

- ・ 福島原発事故問題に関し、東京電力(株)や原子力安全保安院に対し、生産者の立場に立って、農林水産大臣は毅然とした対応を取るべきではないか。
- ・ 森林・林業の再生のため、林業事業者の経営強化策について、どのように考えているか。
- ・ 国有林野事業について、組織・事業すべてを一般会計に移行させ、民有林への指導やサポートを果たせるようにすべきと考えるが、その検討状況はどうなってい

るのか。

ついて、提出者はどのように考えているか。

### 西 博 義君(公明)

- ・閣法に関し要間伐森林制度の見直しに係る施業代行者による間伐の実施に当たり、費用が間伐材の販売収入を上回り赤字になった場合、どのように対応する考えか。
- ・閣法において、従来の森林施業計画から森林経営計画へ変更した理由は何か。また、森林経営計画の対象森林に係る「政令で定める基準」の具体的内容はどのようなものか。
- ・衆法における森林所有者等となった者の届出制度の導入に当たり、森林所有者等に関する情報の利用方針に

### 石 田 祝 稔君(公明)

- ・東日本大震災からの復興に向けて、仮設住宅等の建設に係る木材需要の増加が見込まれるが、国産材の供給をどのように確保する考えか。
- ・福島原発事故問題による農産物の風評被害に係る原子力損害の賠償に関する法律の適用について、文部科学省はどのように考えているか。
- ・東日本大震災に関し、天災による被害農林漁業者等に対する資金の融通に関する暫定措置法(天災融資法)を早期に発動し、資金を無利子で融資すべきと考えるが、農林水産大臣はどのように考えるか。

## 2 お茶の振興に関する法律案起草の件

- ・山田委員長から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、石川知裕君(無))